

民間住宅ローン利用者の実態調査 金利タイプ別利用状況（平成22年5月期）

調査の概要

1. 調査方法

インターネット調査

インターネット調査会社のモニター120万件に対して調査対象の要件確認を行い、これに応じた149千件のうち平成22年5月に民間住宅ローンを借入された方437件に、インターネットによるアンケート調査（5/14～5/24）を実施し、先着順に回答があった民間住宅ローン利用者308件を調査対象とした。

2. 調査対象

民間住宅ローン利用者 n=308

- ・平成22年5月に民間住宅ローンを借り入れされた方
- ・居住用の新規の民間住宅ローン（除く：借換え、リフォーム、土地のみの融資、アパートや投資用のローン）
- ・全国の20歳以上60歳未満までの方（除く：学生、無職）

3. 調査時期 平成22年5月14日～5月24日

4. 調査項目 利用した住宅ローンの金利タイプに関する事項

平成22年6月11日
独立行政法人 住宅金融支援機構 住宅総合調査室

住宅ローンの金利タイプ（借入月別構成比の推移）

- 「変動型」の平成22年5月の利用割合は、39.9%に減少。
- 「固定期間選択型」は、35.7%に増加。うち固定期間(10年)の利用割合は、16.2%に増加。
- 「全期間固定型」は、24.4%に増加。

